

対策に急ぎ300万円

できる限り事実公表

参院農林水産委

参院農林水産委は六日の委員会で、りげ、関係省庁から事情を聞き流血を起した水俣問題を、対策などを話し、不知火漁港岸

漁民が新日鐵水俣工場を襲った事件は放置できないとして委員会にかけたもので、厚生省の高野食品衛生課長、水俣市の高橋次長、通産省の藤田工業用水課長らが出席、水俣病や対策の経緯説明につづき秋山俊一郎委員（自、長門）や委員外委員として矢野三義氏（社、全国）が質問に立った。

この日明らかになったのは、厚生省は十二日食品衛生調査会の諮任委を聞いて、現在発表できるすべてを公表し、大臣への中間答申を行なう。水俣市は漁民への早急な対策として手持ち三、四百万円を支出するなど、できる一日か行なうた現地調査で予期以上の大きな問題であることを認めており、対策を早く考えたいというのが一致した旨解であった。関係省庁の意見、対策方針などつぎのとおり。

【厚生省】工場廃水との関係は、十分考えるが、無機水銀の有機化する起点が不明であるため、工場が原因かというのはまだ解えていない。漁民の生活困窮は社会局に連絡されており、生活保護措置を検討中。十一日に関係省庁の緊急対策協議会を開き、とくに通産省には工場が原因究明に必要な金資料を提供するよう、指導措置を要請する。十二日の諮任委員会では、できるかぎり事実公表を行ない、有事魚の判定も検討する。水俣病の無毒化は蓄積している泥土を除けばよいが、その可能性は期待できない。

【水産省】三十一、三二程にとった漁獲量は向にもならない。湾外、場合によっては不知火海外につくる方針、三十五年度からは手ぬかりのない漁民対策をとるが、とりあえず手持ち予算三、四百万円を助かす。これは九月に対策の具体案をもって上京する野沢泉水産課長と会って決める。たゞ漁民が過剰漁業に対する技術と意気込みをもっているかという点はいちもとなし。また、県外出漁となれば長崎、鹿児島との関係も検討を要し、沿岸海域の設定は大丈夫という確信をもつてはならない。

【通産省】水俣工場の排水施設は、工場側は自衛をもつていようが、排水量の増加なりもあつて、工場との比較では若干の手ぬかりがあつたと思ふ。排水中止の行政措置は、口頭のため明瞭でないが、文書による再度通告を準備しており、このコピは県にも届ける。東京本社

【厚生省】工場廃水との関係は

十分考えるが、無機水銀の有機化する起点が不明であるため、工場が原因かというのはまだ解えていない。漁民の生活困窮は社会局に連絡されており、生活保護措置を検討中。十一日に関係省庁の緊急対策協議会を開き、とくに通産省には工場が原因究明に必要な金資料を提供するよう、指導措置を要請する。十二日の諮任委員会では、できるかぎり事実公表を行ない、有事魚の判定も検討する。水俣病の無毒化は蓄積している泥土を除けばよいが、その可能性は期待できない。

【水産省】三十一、三二程にとった漁獲量は向にもならない。湾外、場合によっては不知火海外につくる方針、三十五年度からは手ぬかりのない漁民対策をとるが、とりあえず手持ち予算三、四百万円を助かす。これは九月に対策の具体案をもって上京する野沢泉水産課長と会って決める。たゞ漁民が過剰漁業に対する技術と意気込みをもっているかという点はいちもとなし。また、県外出漁となれば長崎、鹿児島との関係も検討を要し、沿岸海域の設定は大丈夫という確信をもつてはならない。

東京本社